

報告

高等学校教諭を対象とした情報技術(IT)講習会

廣田 豊彦
Toyohiko HIROTA

九州産業大学 情報科学部 社会情報システム学科
Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University
hirota@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~hirota/>

1. はじめに

情報科学部では、総合情報基盤センターと共同で、「高等学校教諭を対象とした情報技術(IT)講習会」を毎年開催してきた。第1回目の開催は、学部が創設された平成14年度に開催され、本年度で第6回目となる。その間、受講者の人数やアンケート結果などを勘案し、コースの構成や内容を変更してきた。本稿では、これまでの開催内容などをまとめて報告する。

2. これまでの開催概要

これまでに開催してきたコースを表1にまとめている。

平成14年度は、教育の情報化コースとしてAコースとBコース、さらに情報教育担当予定者コースの3つのコースを開講した。AコースとBコースは、初心者用と経験者用を意図したものである。Aコースでは、コンピュータの基本操作から始めて、ワープロや表計算ソフトなどの簡単な使い方を紹介した。Bコースでは、Excelを用いたシミュレーションや、ウェブページ作成^{*1}など、応用的な技法を紹介した。情報教育担当予定者コースでは、情報技術とその応用という視点の講義も取り入れた。

平成15年度は、前年度の3コースを2コースに再編し、初級コースと実用コースとした。初級コースは前年度のAコースと同様、初心者向けの内容とした。実用コースでは、前年度の情報教育担当予定者コースをベースとしつつも、演習を主体とするものに衣替えし、CG(コンピュータグラフィックス)なども取り入れた。

平成16年度は、初心者向けコースを廃止し、情報に係る教育方法コースと教育の情報化コースの2コースを開講した。情報に係る教育方法コースでは、教科「情報」に係るさまざまな手法や技術を紹介した。教育の情報化コースでは、CGの演習など、具体的に教育にコンピュータを活用する技術を紹介した。

平成17年度は、ネットワーク・サーバ管理コースを新設し、従来の内容は、演習を中心に情報教育コースとして編成した。情報教育コースでは、プログラミングの入

門と、フリーソフトの活用方法を紹介した。ネットワーク・サーバ管理コースでは、ネットワークに関する知識を紹介した後、ネットワーク設定やサーバ管理を体験してもらった。

平成18年度は、前年度と同じく、情報教育コースとネットワーク・サーバ管理コースの2コースを開講した。情報教育コースはほぼ前年と同様であった。ネットワーク・サーバ管理コースでは、DHCPサーバ構築、ファイルサーバ構築、セキュリティ管理に焦点を絞って、講義、演習を実施した。

表1に、各コースの受講者数も併記している。各コースとも定員を30名としているが、希望者が多い場合、教室の収容能力の範囲内で、原則として希望者全員を受け入れている。ただし、平成17年度のネットワーク・サーバ管理コースのみ、希望者が殺到したため、一部の希望者はお断りせざるを得なかった。

表2 平成18年度アンケート項目(その1)

1	貴校のコンピュータ施設のパソコン台数を教えて下さい。
2	ソフトウェアはどのようなものが導入されているか、又は導入予定されているかを教えて下さい。
3	貴校において、コンピュータを利用してどのような授業を実施、又は予定されているかを教えて下さい。
4	貴校のインターネット回線の接続速度を教えて下さい。
5	貴校のホームページの制作は、どなたが行っていますか。
6	貴校での教科(普通科)「情報A,B,C」授業科目について教えて下さい。
7	貴校の教科(普通科)「情報A,B,C」及び情報教育について、何か問題点があれば教えて下さい。
8	参加されたコースを選んでください。
9	本講習会を受講された理由を教えてください。
10	本講習会の理解度についてお聞かせ下さい。

*1 いまではBlogなどでだれでも簡単にウェブページを作成できるようになったが、当時は必ずしもそうではなかった。

表 1 これまでの開催概要

年度	コース名	開催日	受講者数
14	教育の情報化コース (A クラス)	10 月 12 日 ~ 14 日	13
	教育の情報化コース (B クラス)		12
	情報教育担当予定者コース		21
15	情報教育 初級コース ~教育の情報化を推進するために~	8 月 19 日 ~ 21 日	11
	情報教育 実用コース ~教科「情報」を充実させるために~		34
16	情報に係る教育方法コース ~情報教科を充実させるために~	8 月 17 日 ~ 19 日	31
	教育の情報化コース ~教育の情報化を推進するために~		16
17	情報教育コース ~教育の情報化または情報教育を担当するために~	8 月 17 日 ~ 19 日	35
	ネットワーク・サーバ管理コース ~パソコン教室またはサーバの管理をするために~		51
18	情報教育コース ~教育の情報化または情報教育を担当するために~	8 月 17 日 ~ 19 日	23
	ネットワーク・サーバ管理コース ~パソコン教室またはサーバの管理をするために~		28

表 3 平成 18 年度アンケート項目 (その 2)

11	本講習会の時間についてお聞かせ下さい。
12	本講習会の内容についてお聞かせ下さい。
13	テキストの内容についてお聞かせ下さい。
14	講習会の満足度についてお聞かせ下さい。
15	講習会の期間 (3 日間) についてお聞かせ下さい。
16	本講習会の開催時期についてお聞かせください。
17	本講習会の中で、情報教育の方法、教育の情報化、ネットワーク・サーバ管理などに役立ったものがありましたら記入して下さい。
18	本講習会のなかで、特に難しかったものや理解しにくいものがありましたら具体的にご記入下さい。
19	本講習会の他に希望する講習内容があれば、具体的に記入して下さい。
20	本講習会の全体を通して、ご意見・要望等がございましたら、記入して下さい。
21	高校と大学との連携などについて、ご意見・要望等がございましたら、ご記入下さい。

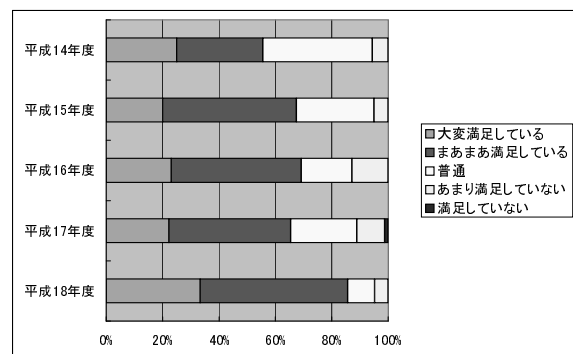


図 1 アンケート結果 (満足度)

3. アンケート調査

総合情報基盤センターでは、講習会受講者を対象に、講習会終了時にアンケート調査を実施してきた。平成 18 年度の調査項目を表 2 と表 3 に示す。

項目 14 の満足度に関して、平成 14 年度から平成 18 年度までの結果をまとめると、図 1 のようになる。この図から、全般的に満足度が向上してきていることがわかる。これは、アンケート結果や受講者の反応などから、開講コースやコース内容に関して、総合情報基盤センターならびに担当講師が工夫を重ねてきた成果であると思われる。

4. おわりに

本原稿執筆時点では、まだ平成 19 年度の講習会は開催されていないが、平成 19 年度は、コースとしては、平成 17、18 年度と同じく、情報教育コースとネットワーク・サーバ管理コースが開講される予定である。しかし、全く同じコース内容というわけではなく、情報教育コースでは、JavaScript に重点を置く予定であり、ネットワーク・サーバ管理コースでは、Windows サーバの管理を中心にする予定である。

今後とも、受講者の意向や、最新の技術動向などを踏まえて、改善を行い、高等学校教諭との連携が深まることを期待したい。